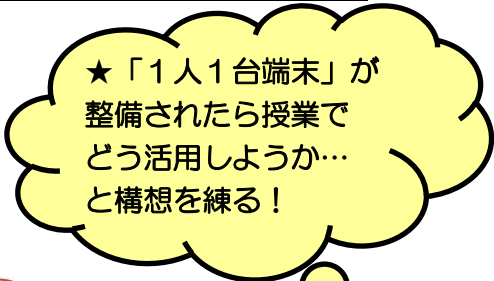


KOTO オンライン・マガジン ～GIGA スクール構想に向けて～



「GIGA スクール構想」の実現を目指し、区としても「GIGA スクール構想」の要となる情報端末の整備について、児童・生徒・教員に一人一台ずつ新たなタブレット端末を配布し、令和3年4月から本格活用を目指します。

端末が配備される前に区としても先生方を対象とした研修会を実施する予定ですが、「ICT の効果的な活用について（文部科学省）」や「とうきょうの情報教育（ポータルサイト）」などの資料から活用事例等を確認いただきますようお願いいたします。



GIGA スクール構想 (江東区)

◆1人1台、タブレット端末を整備・配付(約38,000台)

◆本格活用: **令和3年4月**(予定)

授業と家庭学習のリンクを促進
非常時等の学びの保障を確保



Chromebook

◆通信ネットワークの整備
高速大容量無線LANを整備

◆パイロット校の指定(小・中各1校)
授業での活用内容、自宅への持ち帰りで生じる課題点を検証



タブレット端末は、学校の授業での活用はもちろんのこと、家庭へ持ち帰って、宿題や配布物の電子化などを進め、授業と家庭学習のリンクを促進します。

また、学校が休校などの非常時にも、家庭と学校をオンラインでつなぎ、双方向の授業を実施するなどして学びの保障を確保していきます。

なお、効果的な活用に向けて小中学校1校をパイロット校に指定して、先行導入を行っていきます。

教育のハイブリッド化(例)

